

令和2年度  
ふるさとづくり大賞  
優秀賞受賞！  
(総務大臣表彰)

本気の公民連携で  
豊かな暮らしを実現 

令和3年度地方創生実践塾in **岩手県紫波町**

好評につき  
4年連続開催！

# オガールからはじまる 暮らし心地の良いまち

**日時** 令和3年9月24日(金) 13:00～  
25日(土) 15:00

**会場** オガールプラザ ほか

**定員** 30名 ※先着順・変更の可能性あり

**対象** 地域づくりに興味のある方  
※公務員、NPO、地域づくり団体、学生など

**料金** 10,000円(学生:5,000円)

? オガールプロジェクト  
ってなに?

紫波中央駅前の低未利用  
町有地の開発を公民連携  
で行ったまちづくりプロ  
ジェクトです。

お問い合わせ：(一財)地域活性化センター 地域創生グループ TEL:03-5202-6136 FAX:03-5202-0755  
E-mail:chiiki@jcrd.jp



**主任講師：鎌田 千市氏**  
紫波町企画総務部 企画課長

1970年生まれ、紫波町在住。  
1993年入庁。2007年から2年間、東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻に教育派遣。同年から公民連携室に配属となり、オガールプロジェクトを担当。以来、ライフワークとして「まち人オガール」に携わっている。現在は、総合計画や総合戦略、公共交通、地域づくりなどを所管している。



**特別講師：岡崎 正信氏**  
(株)オガール 代表取締役、(一社)公民連携事業機構 理事

1972年生まれ、紫波町在住。  
1995年に地域振興整備公団(現在のUR都市機構)に入団し、各地で地域再生事業に従事する。2003年紫波町にUターンし岡崎建設(株)に入社。その後、紫波町都市再生事業「オガールプロジェクト」を企画推進すると共に、全国各地の地域のアドバイザーとして奔走している。



 令和元年度  
ふるさとづくり大賞  
個人表彰 (総務大臣表彰)



主催：(一財)地域活性化センター／共催：紫波町／後援：内閣府、総務省、岩手県(予定)



## スケジュール ※変更になる可能性があります。

9月24日(金) 13:00~18:00

- ◆ 開講式
- ◆ イントロダクション
- ◆ 講義①  
『無いなら、自分でつくろう。』  
ハワード・ドナルド・ジェファソン 氏 (紫波サイダリー 代表)
- ◆ 講義②  
『人をつなぎ、巻き込むことで新しい動きに』  
鷹背 賢次 氏(藤屋食堂 店主)
- ◆ 講義③  
『失敗する民間主導型公民連携』  
岡崎 正信 氏(株)オガール 代表取締役)
- ◆ 18:30~交流会

9月25日(土) 9:00~15:00

- ◆ フィールドワーク①  
オガールさんぽ
- ◆ 講義④  
『紫波からはじまる温かな暮らし』  
星 麻希 氏(株)くらしすた不動産 専務取締役)
- ◆ フィールドワーク②  
日詰さんぽ
- ◆ 昼食(日詰商店街で昼食予定)
- ◆ 講義⑤  
『オガールからはじまる暮らし心地の良いまち』  
鎌田 千市 氏(紫波町 企画課長)
- ◆ 閉講式



## 特別講師



ハワード・ドナルド・ジェファソン 氏  
紫波サイダリー(同)代表社員  
英会話スタジオ「HEC」代表

1972年生まれ、コロラド出身、紫波町在住。2006年に岩手県に移住し、英語教育に従事。紫波町教育委員会のALTを経て、2017年、オガールセンター2階に英会話スタジオ「HEC」をオープンした。しわ起業塾で事業計画を磨き、2019年、ポップサイダーを醸造する「紫波サイダリー合同会社」を起業し、2020年7月から販売を手掛けている。



鷹背 賢次 氏  
藤屋食堂 三代目店主

1969年生まれ、紫波町在住。和食の修業を積んで、平成7年に実家の藤屋食堂に戻る。自分の興味が向く範囲で洋食からスイーツまでこなす料理人。酒粕を使ったフルーツサンドが大人気。自分の暮らしをよりよくするためにできることをしながら、学生インターン生など若者と積極的につながっている。



星 麻希 氏  
(株)くらしすた不動産  
専務取締役  
(株)モリノバ 取締役

1972年生まれ、紫波町在住。インテリアコーディネーター。大手ハウスメーカーや地元工務店に勤務後、2007年に夫と不動産業を始め、現在は紫波郡を中心に活動。2015年リノベーションスクール紫波に参加後、仲間たちとまちづくり会社モリノバを設立。2017年リノベーションにより盛岡市肴町に複合商業施設「十三日(とみか)」を、2018年矢中町に「くろみアパートメント」を開設。暮らしを楽しむ人を増やし、まちを楽しみたいと奮闘中。

## Point!

- 行政視察3年連続ナンバーワンのオガールプロジェクトの公のキーマン鎌田氏、民のキーマン岡崎氏から本気で取り組んだ公民連携のポイントを学びます!
- 紫波町で実際に様々なことにチャレンジしている方々にご登壇いただき、人を巻き込む地域づくり・豊かな暮らしの実現方法について学びます!
- フィールドワークでは農村と都市のいいところ取りで「ゆとり」と「べんり」を兼ね備えているまちオガールと、江戸時代から続く歴史ある商店街の風情を残しつつ、空き家・空き店舗をセルフリノベーションしたお店がオープンするなど新しい活気が生まれている日詰商店街を歩いて学びます!

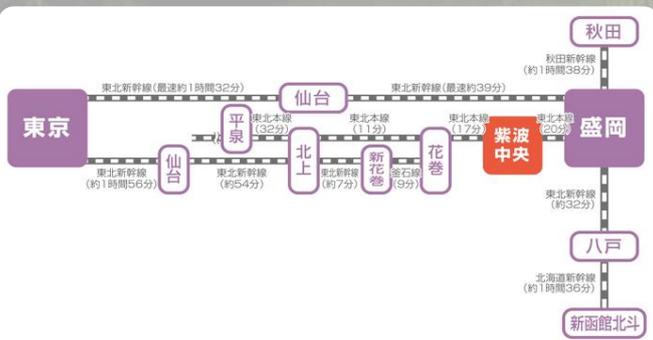
## お申込みにあたって

- 実践塾の受講は、地域活性化センターの個人賛助会員が受けるサービスの一環です(他に機関紙配布、メルマガ配信等のサービスがあります。詳細は<https://www.jcrd.jp/>)。このため受講を希望する場合は、賛助会員になっていただく必要があります。
- 賛助会費は、【地方創生実践塾地方版L会員10,000円、地方版LS会員(学生)5,000円】です。開催日3日前以降のキャンセルは賛助会費の返金はできかねます。なお、開催地までの往復交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご負担となります。

※万全の感染防止対策のもと実施しますが、風邪の症状がある方は参加をご遠慮いただきます。

## 紫波町までのアクセス

電車(オガールプラザ最寄駅:紫波中央駅)



## 申込み方法

- ホームページ申込フォーム  
QRコードから専用の申込フォームを開き、必要事項を入力の上送信してください。
- e-mail (chiiki@jcrd.jp宛て)  
件名を「実践塾紫波町申込」とし、本文に次の各事項をご記入の上、送信してください。  
①氏名②氏名(カタカナ)③セミナー当日の年齢④郵便番号・住所⑤勤務先(団体名・役職)⑥勤務先電話番号⑦携帯電話番号(当日連絡が取れる番号)⑧メールアドレス⑨交流会の出欠(会費制・4,000円程度)⑩請求書の要・不要(必要であれば宛名を記入)⑪宿泊の有無

